

令和5年度

事業計画及び収支予算書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

公益財団法人善通寺市農地管理公社

【事業計画】

令和5年度 事業計画書

I 事業方針

本市の農業情勢は、農業従事者の属する生産組合員が年々減少し、現在2,105人となっています。これに対し、地域農業の担い手である認定農業者（法人を含む）は、前年度から5人増の73人、認定新規就農者も同2人増の7人とどまっています。

また、農地の担い手への集積も34%の状況であり、大半が兼業農家による管理に委ねられています。従って、今後とも耕作放棄地の増加が懸念される状況にあります。

一方、国では、農村基本計画に基づく新しい農村政策において、多様なかたちで農に関わる者を育成・確保し、地域農業を持続的に発展させていく方策が考えられています。

その一環として、農地法3条の下限面積要件が廃止されることとなりましたが、今後、その影響についても注視する必要があります。

こうした環境の中、当社は、設立の趣旨でもある「農地の荒廃防止及び有効利用並びに農業の担い手確保・育成・発展を図る事業」に積極的に取り組むこととし、次のとおり実施します。

II 事業内容

1. 農地の荒廃防止及び有効利用並びに農業の担い手確保・育成・発展を図る事業

農地の荒廃を防止し、有効利用を図るために、農地を将来的に切れ目なく農地として有効活用できるよう、耕作不能農地の保全・管理を実施するとともに、これからの地域農業を担う後継者及び新規就農者の育成・確保を推進します。さらに、地域の特産品を開発し、普及を図ることで育成・確保した担い手・後継者の農業経営の安定化に寄与します。

各事業内容は以下のとおりです。

(1) 農地利用集積円滑化に関する事業

平成24年度から農地利用集積円滑化団体として農地の流動化・集積化に取り組んできましたが、「農地中間管理事業の推進に関する法律」の改正に伴い、この事業は(公財)香川県農地機構に統合されました。当社は、既存の契約が期間満了するまでの間、管理業務を継続実施します。

① 農地所有者代理事業

事業の廃止に伴って、農業者対応では、当社が持つ情報等を(公財)香川県農地機構と共有するとともに連携することで、引き続き市内の農地の集積・集約化及び有効な利活用に寄与します。

② 農地売買等事業

当公社が利用権を中間保有している既存の契約について、契約期間が満了するまでの間、賃貸借料の精算等必要な管理業務を継続実施します。

なお、ゆめ楽農支援塾の実習田として、2件、0.18haを確保しています。

借 受		貸 付	
件 数	面 積	件 数	面 積
10 件	3.01ha	8 件	2.83ha

(2) 農作業等受委託の調整に関する事業

①農作業等の受委託事業

耕作不能の農家から農地の保全管理作業を受託し、いつでも農地として利活用できるよう保全管理します。年間を通して当公社職員が圃場を巡回した上で、適期にオペレータに委託して耕起作業等を実施します。

作業名	受託戸数	受託面積・畦長	受託延べ面積・畦長
保全管理作業	60 戸	12.0ha	30.0ha
畦畔草刈作業	20 戸	2,000m	4,000m

②農作業用機械貸出事業

農業者の経営の合理化や便宜を図るため、当公社保有の農作業用機械（荒廃草処理機）を貸出します。

③事業の啓発

事業の啓発用チラシを作成し、市内の全農家に対して配布し周知を図ります。

(3) 農業後継者及び新規就農者の育成に関する事業

①農業後継者育成事業

農業後継者等を対象に、野菜栽培を指導する農業塾「ゆめ楽農支援塾」を開催し、野菜作りの栽培技術や出荷方法等全般について指導するとともに、就農意欲の喚起を図ります。

募集人数	30名程度
開催期間	令和5年6月～令和6年5月
開催回数	基礎講座 毎月1回（平日夜間での座学） 実践講座 毎月1～2回（土、日に実習田での実習）
栽培作物	春夏野菜及び秋冬野菜全般（玉葱、じゃがいも、レタス、キャベツ、人参、黒大豆、その他）
専任講師	牛田均氏（香川県農業試験場OB）
協力団体	香川県中讃農業改良普及センター、JA香川県他

② 新規就農者育成事業

善通寺市では、平成 21 年度から市外出身者で市内での新規就農を目指す若者を育成する新規就農者育成事業を実施し、既に 6 名の若者が市内で新規就農しました。

善通寺市では、これまでの事業成果を踏まえ、4 期生の募集をした結果、大阪府豊中市在住で野菜栽培を目指す 32 歳の若者から応募があり、令和 5 年 4 月から 3 年間を目途に新規就農者の育成に取り組みます。

当社は、善通寺市と育成に係る受委託契約を締結し、公社の正職員として採用した上で 3 年後の新規就農に向け、3 年計画に係る初年度の研修を実施します。

なお、キウイ栽培を希望する新規就農生については、引き続き善通寺市と連携して募集を継続します。

(4 期生研修)

新規就農生	土井章矢 32 歳
研修期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
研修項目	野菜栽培全般
研修委託先	先進農家（森田伸吾、緑川雄司）

(4) 地域の特産品となる特産物の開発、普及及び啓発に関する事業

「讃岐もち麦ダイシモチ」の特産品化について、引き続き「善通寺市讃岐もち麦ダイシモチ普及協議会」の事務局として、生産と販売の調整を取りながら事業の伸展を図ります。

生産面では、産地品種銘柄の認定を受けた「讃岐もち麦ダイシモチ」の更なる品質の維持・向上に向けた取り組みを継続して強化します。栽培においては、令和 5 年産は生産者部会員に約 12ha の作付けを委託し、令和 5 年 6 月に約 50 トンの収穫を見込んでいます。また、令和 6 年産については、播種（令和 5 年 11 月）前に販売状況及び在庫量等を考慮し作付面積を決定いたします。

一方、販売面では、ウィズコロナの時代へと環境の変化が予想されています。今年度は、(株) まんでがん外普及協議会会員と連携して活動を強化し、更なる販売先の開拓と需要の喚起を図り、年間 150 トンの販売を目指します。

また、「善通寺市強い農業推進協議会」も 3 年目迎え、官民連携事業とし販売促進を図るための協議が更に進められることから、同協議会と連動した運動を展開することとします。

生産	<ul style="list-style-type: none"> 令和 5 年産作付けは 12ha を依頼し収穫量は 50 トンを見込む 令和 6 年産(令和 5 年 11 月播種)は、令和 5 年度の販売状況及び在庫量を考慮した上で播種前に作付面積を決定する 品質の維持と良質な種子の確保を図る
販売	<ul style="list-style-type: none"> 販売促進にかかる諸施策を積極的に展開する 新規会員を開拓し更に販売網及び販売量の拡大を目指す 新たな加工品の開発による新たな需要の掘り起こしを図る 年間 150 トン以上の販売を見込む

【収支予算】

令和5年度 収支予算書(損益計算ベース)
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	(3,000)	(7,000)	(△4,000)
基本財産受取利息	3,000	7,000	△4,000
事業収益	(43,520,000)	(41,856,000)	(1,664,000)
農産物販売料	36,800,000	38,636,000	△1,836,000
用地賃貸料	200,000	200,000	0
負担金	120,000	120,000	0
受託料	3,000,000	0	3,000,000
保全管理作業料	3,000,000	2,500,000	500,000
畦畔草刈作業料	300,000	300,000	0
農業用機械貸出料	100,000	100,000	0
受取補助金等	(1,150,000)	(1,150,000)	(0)
受取地方公共団体補助金	950,000	950,000	0
受取民間補助金	200,000	200,000	0
受取国庫助成金	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0
雑収益	(503,000)	(3,000)	(500,000)
受取利息	2,000	2,000	0
雑収益	501,000	1,000	500,000
経常収益計	45,176,000	43,016,000	2,160,000
(2)経常費用			
事業費	(44,312,000)	(42,004,000)	(2,308,000)
給与手当	1,620,000	0	1,620,000
臨時雇賃金	35,000	35,000	0
福利厚生費	413,000	13,000	400,000
会議費	550,000	550,000	0
旅費交通費	360,000	330,000	30,000
通信運搬費	115,000	112,000	3,000
減価償却費	1,560,000	1,340,000	220,000
消耗品費	2,210,000	2,200,000	10,000
修繕費	264,000	336,000	△72,000
燃料費	412,000	422,000	△10,000
賃借料	540,000	0	540,000
保険料	180,000	170,000	10,000
諸謝金	150,000	150,000	0
租税公課	113,000	213,000	△100,000
利用料	2,520,000	3,520,000	△1,000,000
用地賃借料	200,000	200,000	0
支払手数料	53,000	33,000	20,000
委託費	32,690,000	32,060,000	630,000
雑費	327,000	320,000	7,000
管理費	(825,000)	(977,000)	(△152,000)
役員報酬	80,000	80,000	0
会議費	30,000	30,000	0
旅費交通費	50,000	50,000	0

令和5年度 収支予算書(損益計算ベース)
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

	当年度	前年度	増減
通信運搬費	130,000	130,000	0
減価償却費	0	152,000	△152,000
消耗品費	150,000	150,000	0
修繕費	0	0	0
燃料費	0	0	0
賃借料	0	0	0
租税公課	40,000	40,000	0
支払手数料	30,000	30,000	0
委託費	300,000	300,000	0
雑費	15,000	15,000	0
経常費用計	45,137,000	42,981,000	2,156,000
評価損益等調整前当期経常増減額	39,000	35,000	4,000
基本財産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	39,000	35,000	4,000
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
固定資産売却益	(0)	(100,000)	(△100,000)
車輛運搬具売却益	0	100,000	△100,000
農林業用資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	100,000	△100,000
(2)経常外費用			
固定資産売却損	(0)	(0)	(0)
車輛運搬具売却損	0	0	0
農林業用資産売却損	0	0	0
固定資産除却損	(0)	(0)	(0)
車輛運搬具除却損	0	0	0
農林業用資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	100,000	△100,000
当期一般正味財産増減額	39,000	135,000	△96,000
一般正味財産期首残高	52,284,000	56,821,000	△4,537,000
一般正味財産期末残高	52,323,000	56,956,000	△4,633,000
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	(0)	(0)	(0)
受取民間補助金	0	0	0
一般正味財産への振替額	(0)	(0)	(0)
一般正味財産への振替	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	52,323,000	56,956,000	△4,633,000

収支予算書内訳表(損益計算ベース)
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	その他	内部取引消去	合計
	農地の荒廃防止及び有効利用並びに 農業の担い手確保・育成・発展を図る事業	共通	公益目的事業 小計	収益事業	収益共通	収益事業小計		全共通		
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1)経常収益										
基本財産運用益	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3,000)	(0)	(0)	(3,000)
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	3,000	0	0	3,000
事業収益	(43,520,000)	(0)	(43,520,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(43,520,000)
農産物販売料	36,800,000	0	36,800,000	0	0	0	0	0	0	36,800,000
用地賃貸料	200,000	0	200,000	0	0	0	0	0	0	200,000
負担金	120,000	0	120,000	0	0	0	0	0	0	120,000
受託料	3,000,000	0	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000
保全管理作業料	3,000,000	0	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000
畦畔草刈作業料	300,000	0	300,000	0	0	0	0	0	0	300,000
農業用機械貸出料	100,000	0	100,000	0	0	0	0	0	0	100,000
受取補助金等	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1,150,000)	(0)	(0)	(1,150,000)
受取地方公共団体補助金	0	0	0	0	0	0	950,000	0	0	950,000
受取民間補助金	0	0	0	0	0	0	200,000	0	0	200,000
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	(501,000)	(0)	(501,000)	(0)	(0)	(0)	(2,000)	(0)	(0)	(503,000)
受取利息	1,000	0	1,000	0	0	0	1,000	0	0	2,000
雑収益	500,000	0	500,000	0	0	0	1,000	0	0	501,000
経常収益計	44,021,000	0	44,021,000	0	0	0	1,155,000	0	0	45,176,000
(2)経常費用										
事業費	(44,312,000)	(0)	(44,312,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(44,312,000)
給与手当	1,620,000	0	1,620,000	0	0	0	0	0	0	1,620,000
臨時雇賃金	35,000	0	35,000	0	0	0	0	0	0	35,000
福利厚生費	413,000	0	413,000	0	0	0	0	0	0	413,000
会議費	550,000	0	550,000	0	0	0	0	0	0	550,000
旅費交通費	360,000	0	360,000	0	0	0	0	0	0	360,000
通信運搬費	115,000	0	115,000	0	0	0	0	0	0	115,000
減価償却費	1,560,000	0	1,560,000	0	0	0	0	0	0	1,560,000
消耗品費	2,210,000	0	2,210,000	0	0	0	0	0	0	2,210,000
修繕費	264,000	0	264,000	0	0	0	0	0	0	264,000
燃料費	412,000	0	412,000	0	0	0	0	0	0	412,000
賃借料	540,000	0	540,000	0	0	0	0	0	0	540,000
保険料	180,000	0	180,000	0	0	0	0	0	0	180,000
諸謝金	150,000	0	150,000	0	0	0	0	0	0	150,000
租税公課	113,000	0	113,000	0	0	0	0	0	0	113,000
利用料	2,520,000	0	2,520,000	0	0	0	0	0	0	2,520,000
用地賃借料	200,000	0	200,000	0	0	0	0	0	0	200,000
支払手数料	53,000	0	53,000	0	0	0	0	0	0	53,000
委託費	32,690,000	0	32,690,000	0	0	0	0	0	0	32,690,000
雑費	327,000	0	327,000	0	0	0	0	0	0	327,000
管理費	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(825,000)	(0)	(0)	(825,000)
役員報酬	0	0	0	0	0	0	80,000	0	0	80,000
会議費	0	0	0	0	0	0	30,000	0	0	30,000

収支予算書内訳表(損益計算ベース)
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	その他	内部取引消去	合計
	農地の荒廃防止及び有効利用並びに 農業の担い手確保・育成・発展を図る事業	共通	公益目的事業 小計	収益事業	収益共通	収益事業小計		全共通		
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	50,000	0		50,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	130,000	0		130,000
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	150,000	0		150,000
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0		0
租税公課	0	0	0	0	0	0	40,000	0		40,000
支払手数料	0	0	0	0	0	0	30,000	0		30,000
委託費	0	0	0	0	0	0	300,000	0		300,000
雑費	0	0	0	0	0	0	15,000	0		15,000
経常費用計	44,312,000	0	44,312,000	0	0	0	825,000	0	0	45,137,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 291,000	0	△ 291,000	0	0	0	330,000	0	0	39,000
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0		0
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0		0
特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 291,000	0	△ 291,000	0	0	0	330,000	0	0	39,000
2. 経常外増減の部										
(1)経常外収益										
固定資産売却益	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
車輛運搬具売却益	0	0	0	0	0	0	0	0		0
農林業用資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用										
固定資産売却損	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
車輛運搬具売却損	0	0	0	0	0	0	0	0		0
農林業用資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0		0
固定資産除却損	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
車輛運搬具除却損	0	0	0	0	0	0	0	0		0
農林業用資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 291,000	0	△ 291,000	0	0	0	330,000	0	0	39,000
一般正味財産期首残高	6,160,000	0	6,160,000	0	0	0	8,695,000	37,429,000	0	52,284,000
一般正味財産期末残高	5,869,000	0	5,869,000	0	0	0	9,025,000	37,429,000	0	52,323,000
II 指定正味財産増減の部										
受取補助金等	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
受取民間補助金	0	0	0	0	0	0	0	0		0
一般正味財産への振替額	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
一般正味財産への振替	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	5,869,000	0	5,869,000	0	0	0	9,025,000	37,429,000	0	52,323,000